



Yonago East Weekly

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 TEL(0859)32-5532
 ●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 TEL(0859)33-0911
 ●会長/井上賢明 ●幹事/岩崎 浩 ●会報/荒川圭三

出席報告

会員数75名 出席数 50名 欠席数 18名
 出席免除会員 5名(荒川(雄)君、村上君、松本(正)君、妹尾君、高林君)
 出席率 74.32 %
 補正出席率前回 9/8 74.32% 9/1 73.33%

欠席者

秦野(愛)君、林君、細田君、井上(博)君、木下君、小土井君、松本(啓)君、西村君、野津君、佐田山君、坂口君、杉原君、鷺見君、高橋君、内田君、植田(三)君、安井君、横山君

ビジター

金山博眞君、別所一生君(米子南RC)

メーキャップ

杉本君(9/14境港)、木下君(9/16米子中央)

今週のお祝い

夫人誕生祝:2日井上博吉君、3日西上哲弘君、11日小林敬明君、長棟信泰君、19日細田耕治君、21日宮本守君、24日豊嶋文章君、村上一平君
 結婚記念祝:12日森本晃一君、19日松浪昭二君、23日小田浩一君

スマイルBOX 28,000円 (309,000円)

夫人誕生祝:小林君、宮本君、村上君、長棟君、西上君、豊嶋君 結婚記念祝:松浪君、森本君、小田君 本人誕生祝:梅田君 息子が結婚しました。:豊嶋君 一般社団法人 鳥取県木造住宅推進協議会の「木の住まいフェア」チラシ配布:安達君

会長挨拶

随分暮れるのが早くなりまして、秋の気配がしてきました。色々な行事が目白押しだろうと思います。是非体調に気をつけながら頑張ってくださいと思っています。

昨日民主党の代表選挙が終わりましたが、皆様どの様にお感じになられたことでしょうか。1年前に劇的な政権交代があり、今年夏の参議院選挙では民主党が惨敗、或いは自民党も勝った訳ではないのですが、何か民意というのが良く判らない時代になったのか、代表選挙で国会議員は同じ様でも民意は5倍の差が開くと言うのは理解がしづらい、議員の中でも知らない情報が沢山あるのかなと言う様な気がしております。

私は戦後26年生まれて、戦争や内戦の無い日本のこの時代に生まれて非常に幸運だなと思っております。悲惨な戦争を私なんかは知らずに育っておりまして、寝食にも困らずロータリー活動が出来るという良い時代に生まれたのかなという気がしております。その幸運に思う事をロータリー活動の中で1つでも生かせたらと言う思いもあります。チャレンジ100という事を申し上げておりますが、9月初めの例会の中で沢山の情報を頂きまして、着々と今それが実を結びつつあります。今後ともお力を頂きますようお願い申し上げます。

幹事報告

- 9/5会員増強・R財団合同セミナー出席のお礼
- ロータリー・パキスタン洪水復興基金 義援金 39,716円送金
- 例会変更のお知らせ
後日FAX



Let's Join!

すすんで参加しよう!

《プログラム》

「ロータリーの友」紹介

雑紙委員会 足立(博)リーダー

横書き

P1 RI会長メッセージ:レイ・クリンギンズミス 「より大きく、より良く、より力強く」

P8 RYLA報告 2690地区新世代活動委員長:長岡芳博

「往復16km力を合わせて」…57人の青少年と19人のロータリアンで宍道湖でのカッター湖上訓練

P30 9月こんなことがありました「関東大震災とロータリー」… 全世界のロータリーから支援の手

縦書き

P2 2600地区諏訪グループIM講演要旨 諏訪東京理科大学教授 天野輝芳

「世界の水問題は日本の水問題」…地球の危機が水の危機、リスクをチャンスに、世界の水市場

「本年度活動方針」

ロータリー財団委員会 : 小椋委員長(理事)

R財団のプログラムは、教育的事業、人道的補助金事業、ポリオプラス事業の3つの柱が優先事項となっています。その中でポリオプラス事業が最優先事項で、今まで財団からの寄付が8億\$ありましたがまだ足りないという事でビル・ゲーツ財団からR財団に3.6億\$の寄付がなされました。その後ロータリーでは2億\$必要で、今2億\$プランが始まっています。現在ポリオのある国は、ナイジェリア、インド、パキスタン、アフガニスタンの4カ国です。ロータリーの友9月号の裏表紙の広告に「ポリオはあと少しで撲滅できます」と言う事で、是非皆様に協力して頂きたいと思えます。また、米山記念奨学事業がありますが、これは米山梅吉翁によって始まった日本に滞在する外国人留学生に対する奨学金の団体です。寄付金は所得税控除の対象となり今年から2千円でも良いという事です。

R財団の事業が色々有る中で、事業を指定して寄付をしても良いですが、指定せずに寄付をするというのが普通の様です。10年前は年間一人当たり100\$だったそうですが、今は会員が少なくなり140\$をお願いしたいと言う事です。R財団の寄付は毎年累計され、ポールハリスフェローは千ドル以上、更に千ドル上積されるとマルチポールハリスフェローになります。米山奨学金は10万円になると米山功労賞、20万円から90万円まで米山功労者マルチプル、100万円以上は米山功労者メジャードナーになります。10月は米山記念奨学金、11月はR財団の寄付月になりますので宜しくお願い致します。

プログラム委員会 : 伊藤リーダー

私は東ロータリーに入会して12年になります。その当時の会員は106名で、例会出席率が90%、補正で100%近い出席率で非常に活気のあるクラブだった様に思います。私の職業は開業医で他業種の方とは殆ど知り合いになる事はなく、医者同士或いは製薬会社の接待を受けてチャホヤされて育って来ております。他業種と接触がなく適任ではないプログラム委員会のリーダーを仰せつかりましたが、特に会長のチャレンジ100に沿ったプログラムの作成に心がけたかと思っています。今年度は特に会長賞に該当する事項で「例会では豊かな親睦の機会と活気あるプログラムの両方を常に提供していますか」と言う質問や、「職業分類に関する卓話を少なくとも年3回実施しましたか」と言う質問に対して、四つのテストに照らし合わせてハイと答えられる様プログラムを作って行きたいと思えます。

又「職業奉仕月間を記念し特別なプログラムやイベントを実施しましたか」には、10月は職業奉仕月間で戸田リーダーにお願いしプログラムを検討して頂いております。ロータリー重点月間の今月は新世代月間で、松蔭高校のインターアクト部の活動報告を、10

月

は職業奉仕と米山月間で、米山についての話を西上リーダーに、11月はR財団月間で小椋理事にお願いしています。1月は恒例の年男(女)放談を予定しています。私にはあまり知り合いがいまないので、卓話が出来人の情報を皆様からどんどん戴ければ有り難いと思えます。宜しくお願い致します。

次回プログラム

9月22日 阿南南RC訪問夜間例会 (大山ロイヤルホテル)